長期勤続会員を表彰

田原で豊田会長あいさつ

センターの価値向上に意欲

田原市シルバー人材センター（豊田慈證会長）の総会が12日、同市田原福祉センターで開かれた。昨年度の事業報告と収支決算を承認し、今年度の事業計画などが示された。

事業報告によると、昨年度は、会員が314人で平均年齢は72・9歳。就業率は90・4％で、延べ就業人員は3万5125人だった。請負・委任事業契約金額は前年度並みの1億7087万円。受注件数は2368件で、内訳は公共事業が43・4％、個人・家庭は29・2％、企業などが27・2％となっている。

総会では、豊田会長が「会員の皆さんが長年培われた経験と豊かな知識を生かし、親切、丁寧、誠実な就業を提供することで市民の皆さんの信頼、支援をいただき、さらに愛されるセンターになることが、センターの活性化、存在価値を高める」とあいさつ。5年、10年の会員22人の表彰を行った。

出席者全員で安全・適正就業も宣言した。

会員表彰を受けたのは次の皆さん。

10年＝杉浦新一郎、千田勲、寺澤照勝、小田昭夫、立岩国夫、神谷和成、西川義博、青柳けい子、原剛二、中神紀代▽5年＝前田治、川上賢作、水野隆文、杉浦良美、西原喜久代、鶏冠井立代、河合キミ子、小川昭人、山田遵、馬場よう子、山本妙代、武末勝也

（中村晋也）

壇上で安全・適正就業宣言をする会員代表者＝田原福祉センターで